

令和 6 年度

事業計画書

特定非営利活動法人 エンジンインデックス

1 事業実施の方針

令和 6 年度は児童向け工作キット及び類似事業についての調査研究を行い、工作イベントの効果的な実施方法を構築し、児童向け工作イベントの開催を行う。また、本事業についてフィードバックを行い、次年度以降のイベント開催へ向け実施方法の改善を行う。

科学技術の振興を目的とし、一般市民を対象とした展示会も開催する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 36 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
児童向け工作イベントの開催による事業	児童館を訪問し、児童向け工作キットを用いた工作講座を開催し、ものづくりに対する関心を高める。	年 5 回	中野区立若宮児童館、他	4	科学技術に関心のある小中学生	10 人	25
地域や学校での講演会や展示会の開催による事業	一般市民を対象に、正会員が製作した作品（ロボット、アプリケーション、電子機器など）の展示会を実施し、ものづくりへの関心を惹きつける。	年 2 回	都内	10	科学技術に関心のある一般市民	100 人	11

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

令和7年度

事業計画書

特定非営利活動法人 エンジンインデックス

1 事業実施の方針

令和7年度は前年度に引き続き児童向け工作キット及び類似事業についての調査研究を行い、前年度から実施方法を改善したうえで児童向け工作イベントの開催を行う。また、本事業についてフィードバックを行い、次年度以降のイベント開催へ向け実施方法の改善を行う。

科学技術の振興を目的とし、一般市民を対象とした展示会も開催する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 36 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
児童向け工作イベントの開催による事業	児童館を訪問し、児童向け工作キットを用いた工作講座を開催し、ものづくりに対する関心を高める。	年5回	中野区立若宮児童館、他	4	科学技術に関心のある小中学生	10人	25
地域や学校での講演会や展示会の開催による事業	一般市民を対象に、正会員が製作した作品（ロボット、アプリケーション、電子機器など）の展示会を実施し、ものづくりへの関心を惹きつける。	年2回	都内	10	科学技術に関心のある一般市民	100人	11

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

令和6年度 活動予算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人エンジニアインデックス

（単位：円）

科目		金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			4,000
正会員受取会費		4,000	
賛助会員受取会費		0	
2 受取寄附金			150,000
受取寄附金		150,000	
施設等受取評価益		0	
3 受取助成金等			0
受取補助金		0	
4 事業収益			0
児童向け工作イベントの開催による事業		0	
地域や学校での講演会や展示会の開催による事業		0	
5 その他の収益			0
受取利息		0	
経常収益計			154,000
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			0
給料手当		0	
役員報酬		0	
退職給付費用		0	
福利厚生費		0	
(2) その他経費			36,000
会議費		0	
旅費交通費		0	
施設等評価費用		0	
減価償却費		0	
印刷製本費		0	
消耗品費		25,000	
会場費		11,000	
事業費計			36,000
2 管理費			
(1) 人件費			0
役員報酬		0	
給料手当		0	
退職給付費用		0	
福利厚生費		0	
(2) その他経費			0
消耗品費		0	
水道光熱費		0	
通信運搬費		0	
地代家賃		0	
旅費交通費		0	
減価償却費		0	
管理費計			0
経常費用計			36,000
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			118,000
【C】 経常外収益			
固定資産売却益		0	
過年度損益修正益		0	
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
固定資産売却損		0	
災害損失		0	
過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③			118,000
法人税、住民税及び事業税・・・④			70,000
設立時正味財産額・・・⑤			0
次期繰越正味財産額③－④＋⑤			41,000

令和7年度 活動予算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人エンジニアインデックス

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		1,000
正会員受取会費	1,000	
賛助会員受取会費	0	
2 受取寄附金		150,000
受取寄附金	150,000	
3 受取助成金等		0
受取補助金	0	
4 事業収益		0
児童向け工作イベントの開催による事業	0	
地域や学校での講演会や展示会の開催による事業	0	
5 その他の収益		0
受取利息	0	
経常収益計		151,000
【B】 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		0
給料手当	0	
役員報酬	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
(2) その他経費		36,000
会議費	0	
旅費交通費	0	
施設等評価費用	0	
減価償却費	0	
印刷製本費	0	
消耗品費	25,000	
会場費	11,000	
事業費計		36,000
2 管理費		
(1) 人件費		0
役員報酬	0	
給料手当	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
(2) その他経費		0
消耗品費	0	
水道光熱費	0	
通信運搬費	0	
地代家賃	0	
旅費交通費	0	
減価償却費	0	
管理費計		0
経常費用計		36,000
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		115,000
【C】 経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
【D】 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		115,000
法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤		41,000
次期繰越正味財産額③－④+⑤		86,000